

会 計 課

平成 29 年 10 月 31 日現在における平成 29 年度の予算及び事務事業の執行状況について定期監査を実施したので、その結果について概要を述べる。

1 職員の配置状況

当課の職員は会計管理者兼課長 1 人、管理係 4 人、出納係 2 人（地域総務課総務振興係兼務）の計 7 人（2 人兼務）である。

なお、市役所内公金取扱所に指定金融機関である北さつま農業協同組合から職員 3 人が派出されている。

2 予算の執行状況

当課に係る歳入は、予算現額 76 万 8,000 円に対し、調定額 26 万 7,075 円、収入済額 26 万 2,432 円で、収入率は対予算 34.2%、対調定 98.3%となっている。

収入済額の内訳は、財産収入の物品売却収入 14 万 1,600 円（公用車処分）、諸収入の市預金利子 4 万 5,906 円、雑入 7 万 4,926 円（共済配分金、コピー料ほか）である。

一方歳出では、職員の給与費を除く予算現額 4,613 万 5,000 円に対し、執行済額は 2,819 万 1,912 円で 61.1%の執行率である。

執行済額は、次のとおりである。

(1) 会計管理費

執行済額は 218 万 6,943 円で、需用費 96 万 3,451 円（消耗品費、印刷製本費）、役務費 90 万 2,452 円（K-NET 口座振替手数料、振込手数料ほか）、委託料 31 万 1,040 円（OCR 機器保守業務）などである。

(2) 車両管理費

執行済額は 2,600 万 4,969 円で、需用費 909 万 4,340 円（燃料費、修繕料ほか）、役務費 295 万 3,095 円（自動車損害保険料ほか）、委託料 360 万円（自動車整備管理者業務、マイクロバス運転業務）、使用料及び賃借料 35 万 2,305 円（高速道路料金ほか）、備品購入費 950 万 7,529 円（公用車購入）、公課費 49 万 7,700 円（自動車重量税）である。

3 委託の執行状況

補助 単独 の別	委 託 業 務 名	契約金額 (円)	契 約 の 相 手 方	契約 方法	契約期間
単独	OCR 機器保守業務	311,040	行政システム 九州(株)鹿児島 支店	随意契約	H29.4.1 ～H30.3.31
単独	伊佐市自動車整備管理者 業務	1,800,000	澤田 重光	随意契約	H29.4.1 ～H30.3.31
単独	伊佐市マイクロバス運転 業務及び車両管理業務	1,800,000	宝泉 豊	随意契約	H29.4.1 ～H30.3.31

4 負担金補助及び交付金等の支出状況

団体名	事業名	負担金額等 (円)	事業内容及びその効果
鹿児島県都市会計管理者会	鹿児島県都市会計管理者会負担金	10,000	鹿児島県都市会計管理者会の年間運営事務経費負担金

5 会計事務について

(1) 現金、有価証券などの出納事務及び証拠書類等の保管については、適正になされていることを認めた。

ア 現金の運用状況

(平成 29 年 10 月 31 日現在)

預金種目	延べ回数	延べ元金総額 (円)	利息総額 (円)
大口定期預金	0	0	37,610
譲渡性預金	0	0	0
外貨預金	0	0	0
通知預金	0	0	0
普通預金	0	0	8,296
住宅敷金	6	25,200,000	8,058
合計	6	25,200,000	53,964

イ 有価証券等の保管状況

種類	銘柄	数量	価格 (円)
株券	(株)九州ファイナンスグループほか 3 件	37,737 株	2,804,350
出資証券	県農業信用基金協会ほか 7 件	42 枚	19,914,000
出捐証書	県農業後継者育成基金協会ほか 7 件	58 枚	17,155,000

(2) 公金の支払事務は、財務会計システム導入によりほとんどが口座振替によって確実に処理されていることを認めた。

6 その他

当課所管の基金台帳、現金出納簿及び歳入歳出外現金出納簿などの財務に関する諸帳簿類は、おおむね良好に整備されていることを認める。また、公用車の使用、維持管理については、各課等の使用手続きによりおおむね良好なる配置使用等がなされ、使用前後の維持管理についても適切であると認める。